



新しい年、2026年（令和8年）午（うま）年を迎えました。保護者の皆様、どんな新年を迎えられましたでしょうか。広見小学校では、職員一同新たな気持ちで頑張っていきたいと思っております。今年もよろしくお願い致します。

1月6日（火）、学校に子供たちの笑顔と元気な声が戻ってきました。また子供たちの表情には「新年を迎えてまた頑張るぞ!」という気持ちがあふれていました。まさに本年度の重点目標「いま」がんばっていることがある」を実現するにふさわしい子供たちの姿だと思いました。本年度も残すところあと3か月です。学年末には一人一人が自身の成長を実感できるよう、職員一同子供たちを励ましていきます。よろしくお願い致します。



1月6日、朝礼での校長の言葉を紹介します。

みなさん、明けましておめでとございます。
元気でしたか？早速ですが、冬休み前の校長先生との三つの約束、覚えていますか？

①規則正しい生活をしよう
②家の手伝いを頑張ろう

③新年のあいさつをしっかり言おう

でしたね、二つ目の「家のお手伝いを頑張ろう」では、大そうじをして年神様を家にお迎えしましょう、との話をしました。皆さんの家には、年神様は来てくださいましたか？

今日は、「一年の計は元旦にあり」という話をします。この言葉は、戦国時代の武将、毛利元就が息子に送った手紙の一節にも由来があると言われています。

「元旦」と言うのは一月一日のこと。「計」は計画のことを意味します。つまり、「何をするにもきちんと計画を立てて実行することが大切ですから、一年の始めにしっかりと計画を立てて取り組みましょう。」と教えてくれています。

でも、目標は適当だったりぼんやりしたものではダメです。何をするのか分からなくなってしまうからです。

例えば、「今年は算数を頑張ります。」ではダメです。「今年は算数を頑張りたいです。家に帰ったら毎日必ず20分間計算ドリルをします。」だと、何をするのかはっきりしているのが良いです。

同じように良い目標として

「私は国語を頑張りたいです。だから毎日一冊ずつ必ず本を読みます。」
「ぼくは将来野球選手になりたいです。だから毎日500回素振りをします。」

「私はリコーダーが上手になりたいです。毎日必ず20分間練習します。」
このように「だから」や「そのために」を大切にしてください。

「具体的な目標を決める」そしてそれを「毎日続ける」を心掛けてください。それが広見小の重点目標「いま」がんばっていることがある」につながります。

では、今日からまた頑張ってください。

【インフルエンザにご注意！】

11月頃から、インフルエンザの流行を伝えるニュースがよく伝えられるようになりました。冬休み前には本校においても、学級閉鎖となる学級が複数あり、心配しました。これから厳寒期を迎え、本格的な流行時期となります。学校でも手洗い・うがい、マスク着用の推奨、教室内の換気の徹底等を指導していきます。ぜひご家庭でも、「規則正しい食事」「十分な睡眠時間の確保でその日のうちに疲れをとる」等、お子様の健康にご留意ください。よろしくお願い致します。